

第 21 回 中四国縄文研究会島根大会開催のご案内

新緑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、中四国縄文研究会では第 21 回島根大会を以下の要領で開催することをご案内申し上げます。皆様、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

平成 22 年 5 月
中四国縄文研究会代表 丹羽佑一・中越利夫

第 21 回 中四国縄文研究会島根大会開催要項

主催：中四国縄文研究会島根大会実行委員会
共催：島根県立古代出雲歴史博物館

1 開催日時・会場

日時：2010 年 7 月 3 日(土)・4 日(日)
会場：島根県立古代出雲歴史博物館（島根県出雲市大社町杵築東 99 番地 4）

2 テーマ

題目：遺構から見た中四国地方の縄文集落像

趣旨：

これまで、中四国地方の縄文遺跡では遺構の検出例が乏しく、具体的な集落論が展開しにくい状況でした。しかし近年、集落の全体像を把握できる良好な遺跡の発見が相次ぎ、中四国地方でも遺構論からの集落研究が可能になりつつあります。

しかしこうした集落関係資料の急増に対し、網羅的な資料の集成はまだなく、地域全体において集落の実相が明らかにされているとは言えません。また、集落遺跡や居住遺構に対する研究が進む一方で、それ以外の遺構や遺跡との関連が把握されず、中四国地方の縄文集落とは、どのような遺構で構成されていたのかという基礎的な問いへの答えはまだ見えていません。

そこで今大会では、縄文時代の諸遺構を集成して現状の整理を行ない、遺構から見た中国・四国地方の縄文集落像の復元を試みたいと思います。

3 大会の構成・プログラム

7月3日(土)

- 12:00～ 受付開始
- 13:00～13:10 開会挨拶
- 13:10～14:10 基調講演「集落景観から何を読み取るか」 谷口康浩
- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～14:50 広島「遺構から見た広島地域の縄文集落」 竹広文明・山手貴生・矢部俊一
- 14:50～15:20 岡山「遺構から見た岡山県の縄文集落(仮)」 山口雄治
- 15:20～15:50 鳥取「鳥取県における縄文集落の様相」 久保穰二郎
- 15:50～16:00 10分間休憩
- 16:00～16:30 島根「遺構から見た島根県縄文集落の基礎的研究」 稲田陽介
- 16:30～17:00 山口「山口県における縄文集落の動向」 小南裕一
- 17:00～17:30 香川「遺構から見た香川県の縄文集落」 丹羽佑一
- 19:00～ 懇親会 会場：武志山荘（島根県出雲市今市東町 2041）

懇親会会場は学会会場から離れた場所にあります(車で約 25 分)。移動にはバスを用意しておりますので、バスをご利用の方は事前に連絡をお願いします。

7月4日(日)

- 9:30~10:00 愛媛「遺構から見た愛媛県の縄文集落(仮)」 兵頭勲
10:00~10:30 徳島「遺構から見た徳島県の縄文集落(仮)」 高島芳弘
10:30~11:00 高知「高知県域の縄文遺構集成 - 集落復元に向けて」 松本安紀彦
11:00~11:20 休憩
11:20~12:20 討論 司会:山本悦世
12:20~12:30 閉会挨拶

4 参加費

資料代:3,000円程度(予定)
懇親会費:6,000円程度

5 参加申し込み

参加を希望される場合は、1参加者氏名、2所属、3連絡先(電話番号・e-mail等)、4参加日(1日目・2日目)、5懇親会の出欠、6懇親会会場へのバス利用の要・不要を記入した上、メールもしくは郵送にて、6月11日(金)までに下記のアドレス・住所まで、事前にお申し込み下さい。職場、大学等、最寄りで参加者が複数の場合は、取りまとめてお申し込みいただければ助かります。また、販売図書の持込を考えておられる方は、予めご連絡をお願いいたします。また、会場内での食事はできませんのでご了承ください。なお、古代出雲歴史博物館の展示物の観覧は別料金となります。

申込先

690-0131 島根県松江市打出町33番地 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター
稲田陽介(島根県世話役)
電話:090-7378-9067(稲田携帯)
E-mail:gpbrw934@ybb.ne.jp

6 会場アクセス・宿泊

別紙を参照して下さい。宿泊の斡旋はいたしませんので、各自でご予約ください。懇親会の会場がJR出雲市駅周辺ですので、懇親会に参加される方はJR出雲市駅の周辺でご予約をお勧めします。